

小規模企業振興基本法の理念を生かし 区内の中小事業者支援の抜本的強化を

区内の産業は…

	2012年	2006年	備考
区内事業所数	9708事業所	11906事業所	2198減
区内従業員数	79439人	87177人	7738減



区内産業は、厳しい状況に置かれています（上表）

全事業所実態調査に基づく産業政策策定と住宅リフォーム助成や区の仕事の受注機会拡大を

昨年成立した小規模企業振興基本法は、従来の「成長発展企業」の支援だけでなく、小規模企業について雇用や技術に注目し事業の持続的発展、地域経済の主役としても重要な位置づけました。

横山幸次区議は、質問の中でのこの小規模企業振興基本法後、全産業分野に拡大すべき

（以下その要旨）

（1）区内全事業所の調査と産業政策策定

共産党区議団は、繰り返し区内事業所の全数調査を求め、区も製造業と商業について訪問調査を行ってきました。今

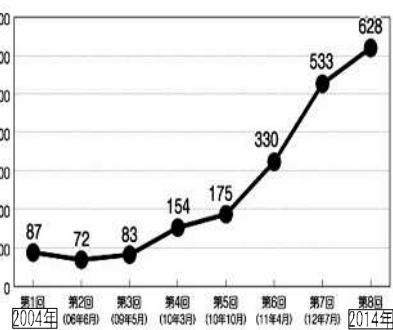
推進することを求めました。

住宅リフォーム助成制度（工事金額の20%前後を助成）は、全国3分の1、約600を超える自治体で実施、高い地域内経済波及効果が証明されています。地域の建設関連事業者育成、雇用拡大などの可能性も広がります。

区は、消極的な答弁に終始しましたが、引き続き実現に向けて力を尽くします。

公契約条例制定の検討に入ることを強く求めました。

小規模工事等契約希望者登録制度の創設を求めていた。この制度の創設を求めていました。（3）公契約条例の検討 設計労務単価引き上げられましたが、現場労働者まで反映していません。重層的下請け構造による「中抜き」常態化の是正、ダンピング受注の排除などが必要です。区として現場労働者の適正賃金額を



A white, three-tiered stone monument with the text "荒川二丁目 グリーンスポット" (Hachikawa 2-chome Green Spot) engraved on it, surrounded by yellow flowers.

かつてのパン屋さんの跡地

街角の小さな敷地に「グリーンスポット」がつくれられています。その中で、区役所の北庁舎の角にかつてパン屋さんのあつた跡地を使つたグリーンスポットがつくれられています。そこに「町屋二丁目グリーンスポット」と書かれた食パンの形をした小さなモニュメントが置かれています。

かつてそこに町のパン屋さんがあつたのだと教えているのでしよう。私の

事務所近くの町屋四丁目旭電化沿いのグリーンスポットはどうでしょうか。かつての機械屋さんの跡地です。何か「モニメント」があるのかな……

横山幸次

小さな公園：街角のグリーンスポットにも個性が：かつての記憶を残すのもいいですね

横山幸次

区政報告
二二一八

567

2015年3月 1日
発行 日本共産党区議団
3802-4627
fax 3806-9246
✉ arajcp@tcn-cat
v.ne.jp

町屋相談室

荒川区町屋5-3-5
3895-0504
メール yoko1951@aol.jp

横山幸次区議のホームページ・ブログ・ツイッターをご覧下さい。横山幸次で検索して下さい。

裏面 来年度の国民健康保険料、町の話題...など

3月2日(月)
午後6時～8時
横山区議事務所

弁護士と横山区議が相談をお受けします。秘密は厳守します。お急ぎの場合は、北千住法律事務所の相談日などを紹介します。

生活相談は、隨時受け付けています。
TEL&FAX 3895-0504
不在時は、留守電へ、後で連絡します。
区役所控室 3802-4627



来年度の国民健康保険料は… 平均一人3,442円の値上げに

65才以上年金2人世帯・配偶者収入なし

年 収	100万円	153万円	200万円	300万円	400万円	500万円	600万円
26年度保険料	25,920	25,920	73,056	210,909	280,786	351,934	423,929
27年度保険料	26,820	26,820	84,321	213,321	282,868	353,680	425,335
差額	900	900	11,265	2,412	2,082	1,746	1,406

65才未満の給与所得・3人世帯(子一人)

年 収	98万円	100万円	200万円	300万円	400万円	500万円	600万円
26年度保険料	38,880	66,070	160,216	264,273	326,951	394,711	462,471
27年度保険料	40,230	68,736	182,307	268,137	330,519	397,959	465,399
差額	1,350	2,666	22,091	3,864	3,568	3,248	2,928

65才以上単身で年金のみ

年 収	100万円	153万円	200万円	300万円	400万円	500万円	600万円
26年度保険料	12,960	12,960	74,369	167,709	237,586	308,734	380,729
27年度保険料	13,410	13,410	75,381	168,621	238,168	308,980	380,635
差額	450	450	1,012	912	582	246	-94

区役所公園の深井戸が完成 危険度の高い地域での実施が課題

区役所公園の一角に、消防用水と震災時の飲料水や生活用水にも使える、深さ200m余りの井戸を掘っていました。

井戸堀が終了して、揚水試験と水質検査を実施。毎分2トンの給水が可能なことが確認され、水質的には、一般細菌が若干出ているということです。今後さらに塩素添加試験を行います。

今後、給水栓の設置や発電機・浄水設備などの地上部の工事を行って6月頃には完成予定です。



工事中の深井戸

工事中の「騒音」は、かなりのものです。住宅密集地での工事の場合大変そうですが、やはり危険度の高い木造密集地域での設置が期待されます。



電気設備を設置
給水栓
発電機など



これ以上の値上げでは皆保険制度が壊されます
国保の国庫負担割合の抜本的引き上げが必要です
23区の国民健康は、全体で統一保険料を設定します。今回の値上げは、総医療費が増えるだけが原因ではありません。
値上げの原因は、高額療養費分320億円を税金で補てんしていましたが、これを4年間で廃止する二年目です。影響額は、一人平均3400円。
国保料の計算方式による扶養控除などなく基礎控除33万円の激変緩和の経過措置が終了。低所得者年金200万円1人世帯で11,000円、65歳未満の給与所得3人世帯でも22,000円にのぼります。
高すぎる保険料と窓口での支払は、国民を医療から遠ざけることになります。
減らされつづけた国保の国庫負担割合を抜本的に引き上げ、“だれもが払える国保料”にしていくことが必要です。

町屋1丁目の誘致幼稚園 事業者が「城北ひまわり」に決定



町屋保育園建替え
移転後の区有地に誘致する幼稚園の事業者が決定しました。
(2017年4月開園予定)

応募事業者の中から選定委員会の評価

が高かった「学校法人丸島学園(北区昭和町1-8-10)」
城北ひまわり幼稚園に決定。

現在の北区の園舎には、147人の園児のうち荒川区から107人が通園している。区としては、町屋1丁目の新幼稚園への転園希望もあるのではないかと想定しています。(新園は、3・4・5才児、2クラス 各29人)

建設費と補助金
・建築費総額3・4億円
・区補助2億円など、
その他国庫補助は今後

